

耐災害ICT研究シンポジウム及びデモンストレーション 災害に強い情報通信技術発表会 —つながる！こわれない！—

ご案内

来る平成25年3月25日(月)ならびに26日(火)の2日間、
仙台市・ウェスティンホテル、東北大学青葉山キャンパス
及び片平キャンパスにおきまして、「災害に強い情報通信
技術発表会」を実施することとなりましたので、ご案内申し
上げます。

一昨年の3月11日に発生した東日本大震災は、巨大地震
とそれにとまなう大津波、さらには原子力発電所の事故と
いう甚大な災害をもたらしました。このとき、国民の安全と
安心を担うべき通信インフラは、通常時の50倍を超える通
信の集中や、広域の停電に伴う機能喪失などの多大な被
害を受け、通信の確保に大きな支障が生じました。この経
験を踏まえ、総務省、情報通信研究機構、東北大学や民
間企業による災害に強い情報通信ネットワークの構築を
目指した産学官連携研究開発プロジェクトを、昨年4月、
仙台を拠点としてスタートしました。本発表会では、これま
での成果について、実際の利用方法のご案内や実機を用
いたデモンストレーション等を通じてわかりやすくご紹介致
します。

耐災害ICT研究シンポジウム 及びデモンストレーション

災害に強い情報通信技術発表会
－ つながる！こわれない！－

開催日時

2013年3月25日(招待者)、26日(一般参加者)
10:00～17:00

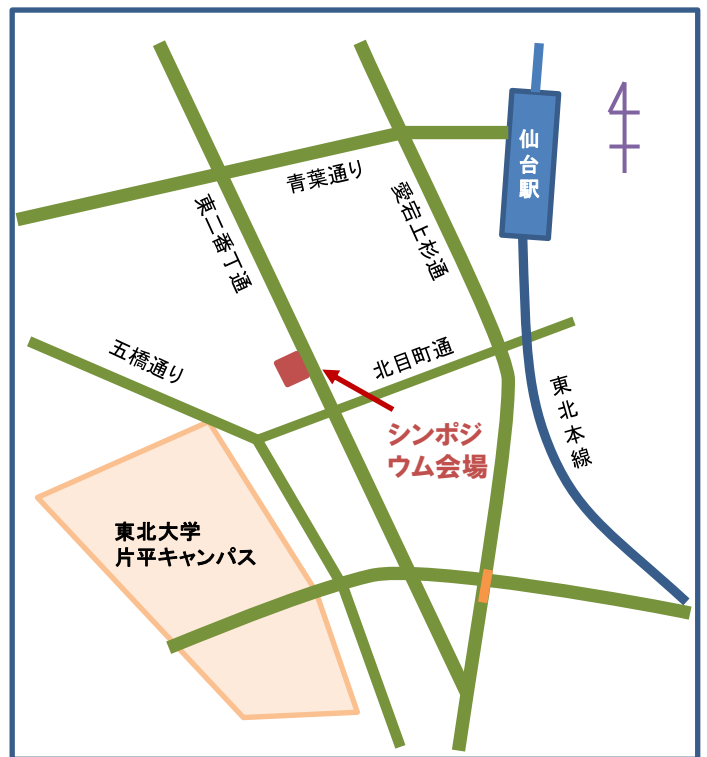
シンポジウム会場

ウェスティンホテル仙台
仙台市青葉区一番町1-9-1
TEL 022-722-1234(代表)

デモンストレーション会場

東北大学青葉山キャンパス
東北大学片平キャンパス

参加費無料 (参加申込要)



主催 耐災害ICT研究協議会、独立行政法人 情報通信研究機構、
国立大学法人 東北大学

後援 内閣府、総務省、宮城県、仙台市

プログラム

シンポジウム初日(25日)は自治体及びプロジェクト関係者を対象とし、二日目(26日)は広く一般の方々を対象として開催いたします。二日目のシンポジウムは、各課題説明のみとし、内容は、初日と同じものとなります。

第一日目(3月25日)

10:00 開会

主催者挨拶

来賓挨拶

プロジェクト全体概要説明

災害直後・初動時の課題説明

休憩

被災者の身元確認、安否確認時の課題

避難時、避難所、応急措置等での課題

復旧時の課題

ユーザ意見

12:30 閉会

第二日目(3月26日)

10:00 開会

プロジェクト全体概要説明

災害直後・初動時の課題説明

被災者の身元確認、安否確認時の課題

休憩

避難時、避難所、応急措置等での課題

復旧時の課題

11:30 閉会

ウェスティンシンポジウム会場・併設デモ会場

場所 ウェスティンホテル

日時 3月25日 10:00-16:00

3月26日 10:00-15:00

内容 各研究開発課題毎のパネル展示及び説明

青葉山デモンストレーション会場

場所 東北大学青葉山キャンパス

日時 3月25日 10:00-17:00

3月26日 10:00-17:00

内容 無線通信システム関連

動態デモンストレーション

片平デモンストレーション会場

場所 東北大学片平キャンパス

日時 3月25日 10:00-17:00

3月26日 10:00-17:00

内容 光通信システム、無線通信システム
情報配信関連

動態デモンストレーション

* 会場にお越しの際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。

* デモンストレーション3会場の間は無料連絡バスを運行しますのでご利用ください。

* プログラムの詳細及び各会場におけるデモンストレーション内容詳細については、参加申込用Webページ(<http://www.d-wks.net/nict130325/>)で紹介しております。一般の方の参加申込はそのWebページから可能です。

問い合わせ先

耐災害ICT研究シンポジウム事務局

情報通信研究機構 耐災害ICT研究センター企画室内

E-mail: resilient-sympo2013@ml.nict.go.jp

Tel: 022-722-8058 Fax: 022-714-2332